

市議会レポート

NEWS Yaizu 2025.7 vol.05



「市民の意見を 市政に反映できるか」チャレンジ！

議員活動をスタートして2年5か月。市民の皆さんの声に耳を傾け、いただいた意見や課題に対して現場調査をし、解決策を考え、市の担当課に直接折衝するなど活動を行ってきましたが、長期的な課題や市の政策にかかわる問題に対し「もっと焼津市がこうなったら良いのに」との意見をお持ちの市民も多数おられました。そんなご意見を市政に届けるため、ワークショップにもチャレンジしました。ぜひご確認下さい。

ぜひご参加ください！

～市政を身近に～

やいづを語る市民の会

焼津市、焼津市議会で起こっている事をご報告し、皆さんと一緒に考える時間になりたいと考えています。ご年配の方からお子様までどなたでも大歓迎。学生の皆さんもぜひご参加下さい。

やいづを語る市民の会 プログラム

- ・市政と議員活動報告：ワークショップから総合計画提言
焼津市の課題と行政視察
議会改革への取組
- ・皆様とざっくばらんな意見交換

小川会場

定員24名

日時 2025年8月30日(土) 10:00～11:30

場所 小川地域交流センター：焼津市南小川2丁目19-1

東小川会場

定員30名

日時 2025年8月31日(日) 10:00～11:30

場所 小川東公会堂：焼津市東小川2丁目9-14

▶ご要望があれば、ごく少人数でも「語る会」を開催いたします。どうぞお気軽にご相談ください。

活動報告

議会期間以外は視察や市民との意見交換

2月定例議会における令和7年度予算審査では、所属する総務文教常任委員会において、教育委員会や焼津市立総合病院の予算について、無駄のない適切な予算なのか追求。市内視察は不登校支援の現場や市立病院の建設計画と経営強化プランを確認。県外視察では避難行動要支援者対策や小中一貫校など先進事例を研究しました。

1/20

議会報告会 焼津水産高校（全議員参加）

2/1

やいづの今とこれからを語る会（旧市政報告会）

2/14～3/19

2月定例議会 R7年度予算審査・一般質問

4/12・5/11

市民ワークショップ（次期総合計画）

4/24

市内視察 東益津チャレンジ・市立病院

5/15～5/16

県外視察 新潟県柏崎市・三条市

5/28

市民から焼津市へ 総合計画への提言提出

6/2～6/27

6月定例議会 一般質問



やいづの今と
これからを語る会



新病院建設計画

市政を質す 一般質問

市の答弁で何を引き出せるのか！ 毎回緊張する一般質問

2月定例議会の一般質問

第7次総合計画策定に向けて

令和7年度に市の最上位計画である総合計画を策定するにあたり、市民の声をどのように反映するのか、シビックプライドの醸成をどう実現するのか、ウェルビーイング（市民幸福度）をどうやって追及するのかを質問しました。

6月定例議会の一般質問

新港の観光施設計画と観光戦略

新港地区で再公募を計画されている水産観光交流施設。さかなセンターなど今ある観光施設との関係をどのように考えているのか、また焼津市観光戦略にうたわれた、観光施設の高付加価値化は進捗しているかを質問しました。



焼津市議会
映像配信

令和6年度 政務活動費 のご報告



焼津市議会
政務活動費

議員に付与される年間30万円の経費 その活用方法

交付額	実績額	支出科目	金 額	内 容
¥300,000	¥299,912	調査研究費・研修費	¥54,560	研修2回 東京1泊2日・日帰り／視察1回 沼津日帰り
		広報費・広聴費	¥201,425	市議会レポート印刷・配付2回（10,500部・8,000部） 市政報告会合計4回
		資料作成費	¥27,928	インクジェットインク・印刷費用等
残額		資料購入費	¥3,000	映画「第五福竜丸」ブルーレイディスク
¥88		事務所費	¥12,999	プロジェクト用スクリーン （市政報告会・ワークショップ用）

「政務活動費」は市の事業や課題に対する調査研究、市民への活動報告や意見を聴く活動のため、議員報酬とは別に経費として付与されますが、使い方は議員・会派により様々です。私は年に2回のレポートの発行、市民の皆さんへの活動報告と意見交換が主な使途になります。領収書や研修報告などの詳細は議会ホームページをご確認ください。

「これからの8年をどんな焼津で暮らしたい？」ワークショップ開催

焼津市では本年度「第7次焼津市総合計画」を策定中です。市民の皆さんの「焼津市がこうなったら良いな」との意見を計画に盛り込むためにワークショップを開催しました。

総合計画を初めて見た方も多く、理解することからスタートし、皆の意見をどうやったら総合計画の言葉として落とし込めるのか、かなり苦労しました。去る5月28日、なんとか完成した提言書を策定部門である行政経営部へ提出しました。

市民ワーク ショップ からの提言

- 4/12 第1回ワークショップ「総合計画の理解」
- ～4/30 参加者の宿題「こんな焼津になったらいいな」
- 5/11 第2回ワークショップ「総合計画に反映するには」
- 5/28 市民から焼津市行政経営部へ提言書提出



現在の
総合計画



第1回



第2回



提言書提出

提言書全文



第7次焼津市総合計画に向け 焼津市へ届け！市民提言

- 1.市民がまちの課題に関心を持ち、積極的に意見交換し、まちづくりに参加できる仕組みづくりを
- 2.若者のチャレンジがまちに現れ、地元の人も“焼津って面白い”と実感できるまちへ
- 3.自分事として関心を持ち「正しく恐れ、正しく備える」市民防災力の向上
- 4.高齢者や車を運転しない人のニーズをとらえた抜本的な交通インフラ対策を
- 5.大人も子供も焼津に対する愛情と誇りを持ち、自律的にまちを盛り上げるシビックプライドの醸成
- 6.市民に寄り添った保育所相談で待機児童不安ゼロへ
- 7.心の健康を第一に考え「いじめゼロ」「ハラスメントゼロ」「自殺者ゼロ」を目指すまちへ

市民の意見を総合計画へ

いつも思っていたことがあります。市民の方から市の課題や改善点などのご意見をいただきますが、焼津市がどのような計画をどのようなルールで事業として進められるか、皆さんあまりご存じではありません。問題点を指摘するだけでは解決に向かいません。少し難しい作業になりましたが、市の職員が従うべき最上位計画の策定段階で、市民の方と意見を取りまとめ、提言することで、総合計画へ皆さんの意見が反映されればと思います。市は多くの計画を作ります。今後も同様の手法で市民意見を市政に反映できるよう、チャレンジしていきたいです。

やいづ市政へ皆様の声、ご意見・ご要望をお寄せください

藤岡雅哉事務所

〒425-0035 焼津市東小川3-6-13

TEL:070-3129-2366 E-mail: fujioka@qol-yaizu.org